

# 読書ボランティア紹介

## おはなしボランティア シード (松川学習センター)

子ども読書推進のために

### おはなしボランティア シード (福島市)

平成29年2月4日(土) 訪問

登録人数

5名 (H29.02 現在)

創設年月

平成27年

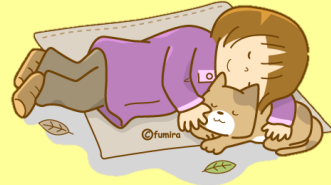
活動場所

福島市松川学習センター

活動内容

よみきかせ、紙芝居、ペープサート

パネルシアター、スケッチブックシアター、リーディングシアターなど



松川学習センターの移転に伴い図書室が新設され、それをきっかけに司書がおはなし会を企画し、読書ボランティアの募集をしたことで団体としての活動が始まりました。メンバーの多くが他団体との掛け持ちということもあり、シードとしての活動は月1回のおはなし会（おはなしロケット）のみです。年間を通し各回のテーマを設定しており、担当する2人が事前に打ち合わせを行い、司書と協力しながら選書、およびプログラムの作成を行っています。8月と12月はスペシャルのおはなし会であり、それに向けては半年間をかけて準備を進めているそうです。またメンバーの個々が研修会に積極的に参加し、自己のスキルアップに努めています。

### 活動の実際

本時は4歳児から小学生までを対象としたおはなし会で参加者は6人でした。始まるまでの間ボランティアさんは参加者と雑談をして過ごし、和やかな雰囲気ではスタートしました。「ゆめ」をテーマとしたプログラム構成で、「ゆめ」にまつわる作品のみならず、工作までも「ゆめ」にまつわりドリームキャッチャーとするこだわりようでした。

「ゆめ」が繰り出すファンタスティックな世界観と、ボランティアさんの表現力が豊かでハッキリとした澄んだ声に、参加者は一様に引き込まれていました。対象が小学生ということもあり、一つの作品が長編でしたが最後まで集中して臨み、おはなし会を満喫している様子が参観できました。

- ・紙芝居「ゆめくらべ」(脚本：荒木文子、絵：下田昌克)
- ・よみきかせ「こけしのゆめ」(作：チャンキー松本、絵：いぬんこ)
- ・ブックトーク「はつゆめはひみつ」(作：谷真介、絵：赤坂三好)
- 「ゆめどろぼう」(作・絵：みやざきひろかず)
- 「いい夢ひとつおあずかり」(作：小松原宏子、絵：北見葉胡)
- 「こんやもバクはねむらない」(作：澤野秋文)
- ・工作「ドリームキャッチャー」

